このように出題されています

過去問題練習と解説

問1 (IP-H23-S-28)

現行の業務プロセスを，業務で扱うデータの流れや機能でとらえる手法はどれか。

ア　DFD　　イ　E-R図
ウ　データマイニング　　エ　データモデリング

解説　正解：ア

“業務プロセス”と“データの流れ”から、DFD (Data Flow Diagram) に絞り込みます。

問2 (IP-H23-A-57)

社員数が50人で，部署が10ある会社が，関係データベースで社員や部署の情報を管理している。“社員”表と“部署”表の関係を示したE-R図はどれか。ここで，1人の社員が複数部署に所属することはない。下線のうち実線は主キーを，破線は外部キーを表す。E-R図の表記は次のとおりとする。

〔表記法〕

[a] —— [b]　aとbが，1対1の関係であることを表す。
[a] ——> [b]　aとbが，1対多の関係であることを表す。
[a] <—— [b]　aとbが，多対1の関係であることを表す。
[a] <——> [b]　aとbが，多対多の関係であることを表す。

社員 | 社員コード | 社員名 | 部署コード |
部署 | 部署コード | 部署名 |

ア　[社員] —— [部署]　　イ　[社員] ——> [部署]
ウ　[社員] <—— [部署]　　エ　[社員] <——> [部署]

解説　正解：ウ

“社員”表の外部キー“部署コード”は、“部署”表の主キー“部署コード”を参照しています。このような主キーと外部キーの組合せは、基本的にE-R図の1対多の関連になります。主キーが“1”で、外部キーが“多”です (極まれに、主キーと外部キーの組合せが、E-R図の1対1の関連になる時があります)。

P262-303_chap10_IT_k.indd　282　　12.9.19　4:24:45 PM